

題　　言

大悲觀を提供す

獨逸國民があの莫大なる戰時の賠償を忍んで努力してゐる有様は、實際に血の滲む程な眞劍さであらうと思ふ。我々日本國民に取つては、其所に學ぶべき多くのものがある筈だ。

大正十二年の大震災に於て日本が失つた物質上の損害は、日本が今迄にうけた損害としては最大のものである。國民は此の損害を何によりて復舊しつゝあるか、何程を復舊なし得たか、或は何年後に復舊なし得る國策が立てられたか、生産の増加が出來たか、或は個人の技能が舉つたか、科學的に天災の豫知が出来る様になつたか、我々は其何物をも知らぬ間に今又山陰地方に震害が生じて或者は一億圓の損害であると評價してゐる。世相に見ゆるものは唯徒らに陋劣なる手段で共喰の現象を呈するもののみである。或は實力の伴はぬ空漠たる宣傳に没頭して血眼になつた街頭の人を見るのみである。斯の如くんば總てが行詰るのは當然である。行詰つて行詰つて、詰りぬいて初めて更新の生氣が出るのであらうか、若し然りとすれば我等は此上にも尙ほ恐るべき天災地變をうけねばならぬのであらうか、總てが振はざる現代社會に於て、我等は此所に第一に大悲觀を提供する。

三度フーヴァー卿を述ぶ

世界的な技術家で、偉大なる人格者なる現米國商務卿ハーバート、フーヴァー卿に就ては本誌創刊號の名譽として敬意を表した。之に對して五月フーヴァー卿から本社の社長宛に返信が來た。

返信は縮寫して次頁の寫眞版に掲げた、書中直木博士に對しても禮を述べてある。紳士的態度として之は當然な事であるが、我等は此の一編の義禮以外に三度フーヴァー卿の偉大なる人格を稱へ度い。彼は一個の技術家である、眞剣なる技術實行家である、彼の面貌は穏かなる事牛の如きものである、が然し一度技術の爲めに立たば如何なる難局をも條理整然として開拓するのである。若し彼をして技術的生産に當らしめば幾百億の富を造る事も不可能ではあるまい。適材適所彼の如きは他に比類がない。而して我等は三度言ふ、彼は熱烈なる人道主義者である。